

横手市指定文化財

<p>指定名称</p>	<p>横手城下全図 よこてじょうかぜんず</p>		<p>佐竹氏は移入直後に、横手川の付け替えを行っている。現在の春光寺付近から龍昌院に向かって大きく蛇行したのちに大鳥井山へ再び蛇行していた流れを、まっすぐに流れるよう付け替え、これにより新町や裏町及び下内町に武家屋敷が整備されていった。この付け替え事業終了や横手城代の交代があった直後の延宝8年(1680)頃の横手城下全体が詳細に書かれ、横手城を中心に武家町、町人町、寺町と広がる典型的な城下町が形成されていった状況を知る上で貴重な資料である。</p>
<p>時代</p>	<p>江戸 員数 1幅</p>		
<p>大きさ</p>	<p>縦100cm 幅161cm</p>		
<p>指定年月</p>	<p>令和3年3月29日</p>		
<p>管理者</p>	<p>横手図書館</p>		
<p>所在地</p>	<p>大町</p>		